



2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月5日

上場会社名 京葉瓦斯株式会社

上場取引所 東

コード番号 9539 URL <https://www.keiyogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽生 弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 上野 洋介

TEL 047- 325- 2722

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日

2019年8月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	53,773	10.1	7,322	11.9	7,647	11.8	5,239	8.2
2018年12月期第2四半期	48,828	5.9	6,543	10.6	6,839	10.4	4,841	13.4

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 5,620百万円 (19.6%) 2018年12月期第2四半期 4,699百万円 (6.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	488.51	
2018年12月期第2四半期	451.45	

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	112,771	78,958	67.9
2018年12月期	109,130	73,618	65.4

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 76,591百万円 2018年12月期 71,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		5.00		25.00	
2019年12月期		25.00			
2019年12月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年7月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年12月期の1株当たり配当金につきましては、第2四半期末は株式併合前の金額、期末は株式併合後の金額を記載し、合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年12月期の1株当たり年間配当金は50円となります。

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,600	7.8	5,800	22.3	6,300	19.5	4,400	19.2	410.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	10,935,000 株	2018年12月期	10,935,000 株
期末自己株式数	2019年12月期2Q	210,235 株	2018年12月期	210,022 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	10,724,891 株	2018年12月期2Q	10,725,342 株

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

2019年12月期の個別業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,300	8.2	4,900	29.8	5,400	25.1	3,900	24.3	358.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. (参考) 個別業績の概要	8
(1) 四半期個別経営成績の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年1月1日～6月30日)のガス販売量は、家庭用につきましては、春季の気温・水温が前年に比べ低めに推移した影響により前年同期に比べ2.1%増加しました。業務用につきましては、工業用のお客さま設備の稼働が増加したことなどにより2.3%増加しました。この結果、ガス販売量合計では、前年同期に比べ2.2%増加の399百万m³となりました。

売上高につきましては、ガス販売量の増加や原料費調整制度による販売単価の上方調整などによりガス売上高が増加したことなどから、前年同期に比べ10.1%増加の537億円となりました。

費用面では、ガス原材料費の増加などにより売上原価が増加し、退職給付費用の増加などにより供給販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加が費用の増加を上回った結果、営業利益は前年同期に比べ11.9%増加の73億円、経常利益は11.8%増加の76億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8.2%増加の52億円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業のウェイトが高く、売上高が冬季(1～3月)に多く計上されるため、業績に季節的変動があります。

〔ガス販売実績〕

(単位：千m³)

項 目	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)
ガ 家 庭 用	201,582	205,836	4,254	2.1
ス 業 務 用 販 商 業 用 売 工 業 用 量 そ の 他 用	57,492	57,809	316	0.6
	110,016	113,278	3,262	3.0
	21,712	22,396	683	3.1
	計	189,222	193,485	4,262
合 計	390,804	399,321	8,517	2.2

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

〔収支の状況〕

(単位：百万円)

項 目	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)
売 上 高	48,828	53,773	4,944	10.1
売 上 原 価	25,621	29,325	3,703	14.5
供 給 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,663	17,125	462	2.8
営 業 利 益	6,543	7,322	779	11.9
経 常 利 益	6,839	7,647	808	11.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,841	5,239	397	8.2

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、現金及び預金の増加などにより、前期末に比べ36億円増加の1,127億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ53億円増加の789億円となりました。

なお、自己資本比率は67.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表した通期の連結業績予想を修正いたします。売上高については、ガス販売量の増加などにより、前回予想に比べ21億円増加の946億円となる見通しです。一方、原材料費等の費用の増加も見込まれることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、前回予想からの変更はありません。

通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	92,500	5,800	6,300	4,400	410.26
今回修正予想	94,600	5,800	6,300	4,400	410.27
増減額	2,100	±0	±0	±0	—
増減率(%)	2.3	±0.0	±0.0	±0.0	—
前期実績	87,732	4,741	5,274	3,692	344.30

(参考) 通期個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	89,200	4,900	5,400	3,900	358.00
今回修正予想	91,300	4,900	5,400	3,900	358.01
増減額	2,100	±0	±0	±0	—
増減率(%)	2.4	±0.0	±0.0	±0.0	—
前期実績	84,349	3,776	4,318	3,137	287.96

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	827	780
供給設備	46,290	45,976
業務設備	8,777	8,673
その他の設備	8,223	8,384
建設仮勘定	1,529	1,127
有形固定資産合計	65,648	64,942
無形固定資産		
その他無形固定資産	1,281	1,586
無形固定資産合計	1,281	1,586
投資その他の資産		
投資有価証券	12,684	11,805
その他投資	3,370	3,637
貸倒引当金	△16	△13
投資その他の資産合計	16,038	15,429
固定資産合計	82,968	81,958
流動資産		
現金及び預金	15,681	21,580
受取手形及び売掛金	8,159	6,422
商品及び製品	21	14
仕掛品	884	1,026
原材料及び貯蔵品	457	505
その他流動資産	995	1,293
貸倒引当金	△36	△30
流動資産合計	26,162	30,813
資産合計	109,130	112,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	5,735	5,528
役員退職慰労引当金	246	26
ガスホルダー修繕引当金	363	407
固定資産除却損失引当金	777	777
器具保証引当金	876	875
退職給付に係る負債	7,427	7,518
その他固定負債	982	1,155
固定負債合計	16,407	16,289
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,708	1,490
支払手形及び買掛金	5,149	3,217
未払法人税等	757	2,501
その他流動負債	11,488	10,313
流動負債合計	19,104	17,523
負債合計	35,512	33,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	36	36
利益剰余金	67,615	72,582
自己株式	△248	△249
株主資本合計	70,157	75,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,229	2,295
退職給付に係る調整累計額	△1,014	△827
その他の包括利益累計額合計	1,214	1,467
非支配株主持分	2,247	2,367
純資産合計	73,618	78,958
負債純資産合計	109,130	112,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	48,828	53,773
売上原価	25,621	29,325
売上総利益	23,206	24,448
供給販売費及び一般管理費	16,663	17,125
営業利益	6,543	7,322
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	150	143
受取賃貸料	135	133
持分法による投資利益	25	30
雑収入	35	64
営業外収益合計	350	379
営業外費用		
支払利息	51	43
雑支出	2	10
営業外費用合計	54	53
経常利益	6,839	7,647
特別利益		
固定資産売却益	109	—
投資有価証券売却益	—	89
特別利益合計	109	89
特別損失		
投資有価証券評価損	—	259
特別損失合計	—	259
税金等調整前四半期純利益	6,948	7,478
法人税等	1,989	2,115
四半期純利益	4,959	5,362
非支配株主に帰属する四半期純利益	117	123
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,841	5,239

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	4,959	5,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239	74
退職給付に係る調整額	△15	187
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△3
その他の包括利益合計	△259	257
四半期包括利益	4,699	5,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,584	5,492
非支配株主に係る四半期包括利益	115	128

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. (参考) 個別業績の概要

(1) 四半期個別経営成績の概況 (2019年1月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	51,699	10.2	6,608	13.1	6,948	13.3	4,910	9.8
2018年12月期第2四半期	46,924	6.2	5,843	11.4	6,134	11.2	4,473	14.6